

眼科に通院中（または過去に通院・入院されたことのある）の 患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とした医学系研究に関する倫理指針」（平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 眼内悪性リンパ腫の診断におけるセルブロック標本の有用性

[研究機関] 北海道大学病院 眼科

[研究責任者] 加瀬 諭 （眼科・講師）

[研究の目的] 眼内悪性リンパ腫における硝子体灌流液を用いたセルブロック標本における、悪性細胞の陽性率を解析する。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

北海道大学病院眼科で、眼内悪性リンパ腫の診断を受け、平成20年1月1日から平成27年4月30日の間に研究目的で検体を保管されることに同意された方

● 利用する検体およびカルテ情報

検体：セルブロック標本（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

*硝子体灌流液のセルブロック標本

カルテ情報：診断名、年齢、性別、眼所見（視力、眼圧、前眼部細隙灯顕微鏡検査、眼底検査）、採血結果

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

*上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院眼科 担当医師 加瀬 諭
電話 011-706-5944 FAX 011-706-5948